

第 36 回「福祉 QC」全国発表大会

事例発表 募集要項

QC手法を用いた

業務改善事例を

募集します

1. 趣 旨

日本福祉施設士会では、業務改善・人材育成の手法のひとつとして、「福祉QC」活動を推進しており、1年に1回、QC手法による業務改善事例の発表の場として、「福祉QC」全国発表大会を開催しております。皆様の施設における日頃の活動の成果を発表いただきたく、下記により事例発表を募集いたしますので、奮ってご応募ください。

2. 発表内容

QC手法を用いた業務改善の事例

※ 発表にあたっては、利用者の方の個人情報に十分ご注意ください。

3. 発表方法

対面による発表

4. 募集数

32 事例（先着順）

※ 会員在籍施設、社会福祉法人等非営利法人立の福祉施設からのお申込を受け付けます。

5. 申込方法

「発表申込」と併せて「発表動画（15分）※」と「発表資料（レジュメ）」のデータをご提出ください。

※発表動画は、発表大会終了後、参加者を対象とした発表動画の配信の際に使用させていただきます。

6. 提出資料

(1) 発表動画 ビデオ撮影あるいは Zoom 撮影のデータ（データ形式は MP4）、またはパワーポイントで作成した動画を、12月2日(水)（必着）までにメールによる送信もしくは DVD 等の媒体にてご送付ください。

(2) 発表資料 Microsoft PowerPoint 等で作成いただき、発表動画と併せてお送り下さい。ページ数は施設紹介を含めて A4 版 8 ページ以内（PowerPoint のスライドでは 32 枚以内）（厳守）としてください。

- (3) 自己評価票 「問題解決型」あるいは「課題達成型」のいずれかの自己評価票を 12月7日(月)までに送信してください。
※様式 (Ms-Word) はホームページに掲載しています。

7. 申し込み

別添の「開催要項」をご参照のうえ、申込フォームにより、12月2日(水)(必着)までにお申し込みください。
※申込多数の場合は、期日になる前に締め切ることがあります。

8. パソコン

発表用のパソコンを持参される場合、発表資料のファイルをデスクトップに貼り付けたノートパソコン (HDMI 端子があるもの) を1台ご持参ください。なお、パソコンをご持参できない (しない) 場合は、事務局にて用意いたします。

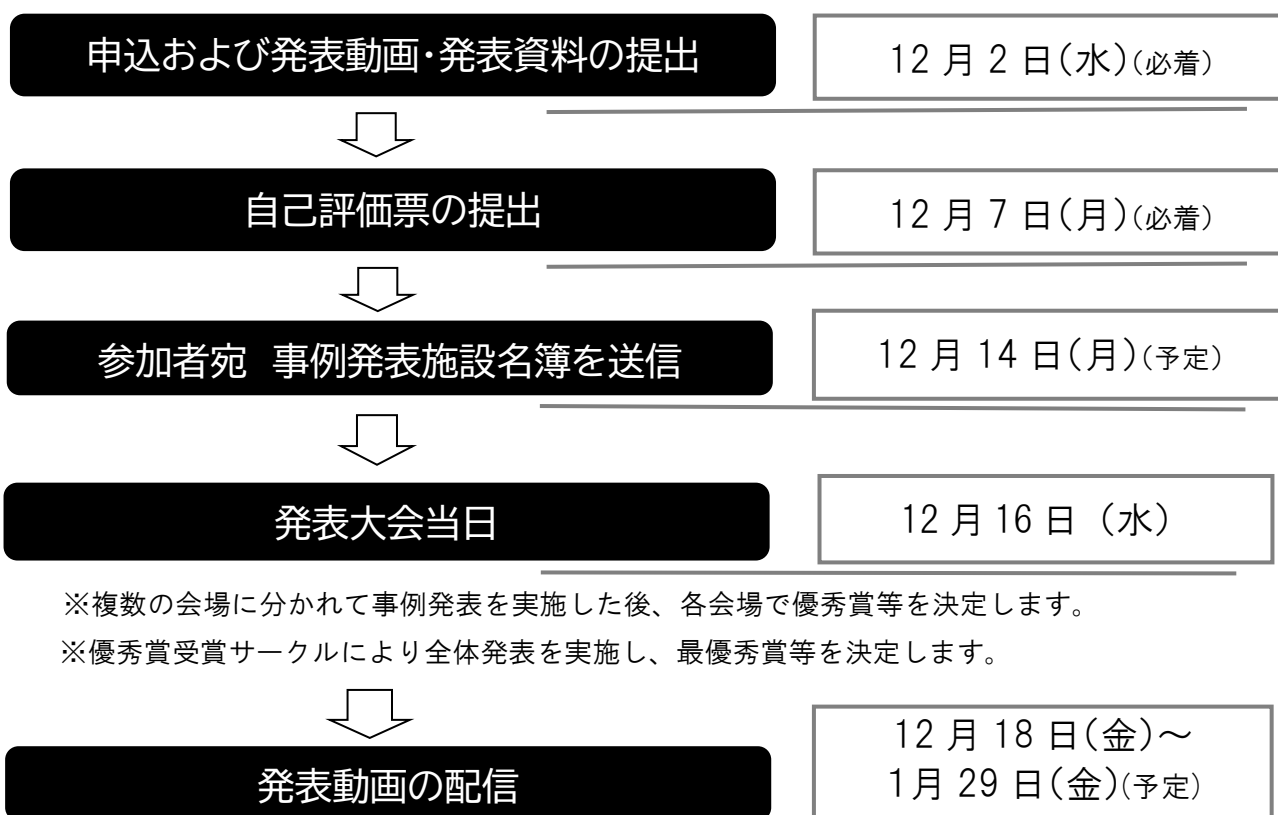
9. 発表者等

発表者は1事例につき3名以内、発表時間は15分 (厳守) とします。

10. 参加費

※発表者1名分 会員および会員在籍施設職員 10,000円
会員外 13,000円
(一般参加者の参加費については、別添「開催要項」参照)

申込～発表大会～動画配信の流れ



※複数の会場に分かれて事例発表を実施した後、各会場で優秀賞等を決定します。

※優秀賞受賞サークルにより全体発表を実施し、最優秀賞等を決定します。

※ご提出いただいた発表動画を、発表大会参加者にご視聴いただけるよう、期間限定で配信します。

○お問合せ先

社会福祉法人全国社会福祉協議会法人振興部内 日本福祉施設士会事務局(担当:瀬下、舟橋)
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル4階
TEL:03-3581-7819/FAX:03-3581-7928 メール z-sisetusi@shakyo.or.jp